

みんなで話そう、これからのこと。

# ま議会便り

No. 230

令和6年4月22日 発行



# 希望と愛、

## 参加できるまち

町長施政方針

予想を上回る少子高齢化により人口減少に歯止めがかかるない今、将来推計人口では、当町は2050年までに人口が約4,700人に縮小することが予測されており、地域経済が成り立たなくなるという危機感をもっております。

10年後を見据えたとき、何もしないで平和的な衰退を選ぶのか、積極的に延命し、外の力も入れつつ町を維持していくのか、特異点化し、独自の存在になるのかという三つの道があると思います。

私は町長として、平和的に衰退する道は選びません。津南町には基幹産業である農業の他にも製造業、観光、そして教育と、地域や国の中でも有力な産業が多く残っております。それらの産業を基軸とし、まちのグランドデザインを描き、少子高齢化にもれなく対応し、稼げる町政の取組みを進めることで、持続可能なまちづくりにつなげたいと考えております。



十年後を見据えて  
持続可能な  
まちづくりを！

## 5つの特徴

### 子どもの育ちに寄り添ったまちづくりを行う

新規 出産・子育て応援交付金 450万円

継続 子ども医療費助成事業 1,894万円

新規 給食業務公会計化事業 6,460万円

継続 高等学校遠距離通学補助事業 100万円

### 特色ある産業が持続的に育つまちをめざす

新規 特產品・名産品開発支援事業 100万円

拡大 地域雇用対策事業 37万円

拡大 継業支援事業・事業継承支援事業 922万円

継続 スマート農業加速化事業 245万円

### 子どもから高齢者まで安心できる医療・介護・生活支援を届ける

新規 高齢者タクシー利用助成事業 250万円

拡大 空き家対策事業 220万円

継続 医学生等就学資金貸与事業 120万円

継続 津南病院就職支援金事業 100万円

継続 町立病院補助金・出資金 3億9,167万円

抜本的な見直し、  
少子高齢化の本気の食い止め、  
産業地域コミュニティの活性化を  
ポイントにした5つの特徴。

### 町内外に向けて発信するとともに町のブランド力を育てる

拡大 大地の芸術祭事業 2,955万円

継続 移住・定住促進事業 1,115万円

継続 埋蔵文化財活用拠点施設整備事業 2億1,055万円

### 町民が寄り添い、地域が育つまちづくりをすすめる

新規 地域づくり推進事業 30万円

新規 地域活性化起業人設置事業 560万円

新規 除雪ボランティア活動支援事業 30万円

拡大 結婚支援のための出会いの場創出事業 71万円

# 総括質疑

[町長の施政方針・一般会計についての質疑]

江村大輔 議員

## Q プラスチックの再商品化への取り組みは。

プラスチックゴミの分別収集に努めるとしているが、自治体のもう一つの役割である再商品化への取り組みをどのように考えているか。

## A 商品化のコストを検討していく。

【町長】プラスチックゴミは様々な材質でできており、同じ材質のプラスチックをより良い状態で収集する必要があり、材質ごとに分別する場合はよりコストがかかる。  
【税務町民課長】再商品化に向けて、どのくらいのコストがかかるか、どういった分別が必要か引き続き検討していく。

石田タマエ 議員

## Q 規律ある歳出管理とは?

・稼げる町政の具体的な取り組みは何か。  
・規律ある歳出管理で何をするのか。

## A 目標を掲げ、具体的に見直していく。

【町長】稼げる町政として、ふるさと納税6億円を目標にし、農業は総合的に支援推進していく。商工業はチャレンジ新潟と既存のマッチング事業を進める。規律ある歳出管理は、令和5年度の事業見直しでは、具体的な事業の見直しまでできなかった事業があり、これらについては継続して議論を進めたい。歳入を含め、事務事業見直しを引き継ぎ、各担当課で検討を進める。

衆原洋子 議員

## Q 小雪による生活を支援する対策は?

今年は小雪により 屋根雪除雪に携わる業者、個人の収入は閉ざされ飲食店、金物店などへの影響も大きい。生活を支援する給付金など何らかの対策が必要ではないか。

## A 公共工事の前倒しなどを検討。

【町長】町道除雪委託業者とはシーズン契約をしており小雪による契約変更は考えていない。事業者や個人に対する給付金による支援については現時点では難しい。町単独の公共工事の発注の前倒しなどを検討している。

風巻光明 議員

## Q DMOの設立なぜ進まない?

①コロナ禍から解放され海外からの観光客も急激に増えている中、3年前に計画したDMOはなぜ予算がないのか。  
②3年前に町は「未来を見据えた町づくりを考え核となる組織で、先送りは取組が遅れる」と説明しているのになぜか。

## A 在り方の検討を続けている。

①【町長】2年かけて観光地域づくりの在り方を検討してきた。観光協会の法人化を含めて検討している。令和6年度中の法人設立は難しい。  
②【DMO推進室長】体制をどのようにして行くか思い至らず今となった。

村山郁夫 議員

## Q 職員の理解度や協力隊の運用は。

①産業育成資金が減った理由は。制度を職員が理解していないかったためではないか。②地域おこし協力隊への運用はどうか。③旧大赤沢小への芸術祭作品展示は恒久作品か。維持管理はどこが行うのか。

## A 周知を努めていく。

①【町長】他の有利な制度を利用するケースが多い。  
【課長】今後制度理解・周知に努める。  
②【町長】町への定着を目的に他に補助制度を設けている。本人にとって有利な制度を勧めていく。  
③【町長】期間後も観光拠点としてしばらく残す。

滝沢萌子 議員

## Q 統合へ向けた進行、スケジュールは?

①現時点で地域・保護者・保育士のそれぞれの声や意見を聞いているか。  
②情報共有共通認識を図り検討を重ねるとあるが6年度は保育環境についての進展は検討のみの取り組みか。

## A 具体的な段階へ進めていきたい。

①【町長】芦ヶ崎・上郷ともに意見交換会をさせていたいたところ。園長や保育士とも意見を聞いているところ。保護者には日常の対話の中でお聞きしている。  
②【町長】1園化を視野に入れ意見交換の場を設けていく。議論した中でより具体的な段階に進めていきたい。

# 令和6年 第1回 定例会・臨時会

## 定例会の概要

3月

### 令和5年度 津南町一般会計補正予算

補正増	1,175万円
総額	79億5,738万円

#### 1) 繰越費補正

埋蔵文化財活用拠点施設整備事業

令和5年度 1億7,494万円から1億5,985万円に減額  
令和6年度 1億9,094万円から1億7,758万円に減額  
工事費の請負差を減額したものです。

#### 2) 繰越明許費

戸籍住民基本台帳システム化事業 777万円

町単町道改良舗装事業 1,700万円

農業用施設災害復旧事業 286万円

いずれも今年度中に行う予定であったものを次年度に繰り越す金額です。

#### 3) 地方債補正

補助金・交付金等の増減によって町の起債限度額を変更するもので、224万円の増です。

#### 【主な内容】

#### 歳入

地方交付税増	1,686万円
物価高騰対策臨時交付金他国庫補助金増	1,707万円
土木費他国庫補助金減	△5,164万円
農林水産業費他県補助金減	△594万円
ふるさと支援まちづくり寄付金増	3,000万円
繰越金減	△165万円
起債増	224万円

#### 歳出

ふるさと支援まちづくり基金積立金増	1,500万円
ふるさと納稅事務委託料増	1,500万円
ニューグリーンピア津南整備費増	6,424万円
こども医療費増	540万円
減債基金積立金	1,686万円
地域おこし協力隊事業費減	△1,892万円
道路新設改良費減	△4,260万円
除雪・災害復旧費減	△823万円
下水・農排特別会計繰出金減	△1,127万円
文化財保護費減	△1,977万円
米食味コンクール実行委員会補助金減	△530万円

## 臨時会の概要

1月

### 専決処分の承認

(津南町国民健康保険条例の一部改正)

#### 【主な内容】

子育て支援のため産前産後の一定期間の保険料を減免するものです。

### 津南町手数料条例の一部を改正する条例

#### 【主な内容】

全国どこからでも自分の戸籍の写しがとれるようにするための事務手数料を加えました。

### 令和5年度津南町一般会計補正予算(第12号)

補正	5,977万円
総額	78億9,462万円

#### 【主な内容】

#### 歳入

国県負担金増 障害者自立支援給付費	57万円
国県補助金増 物価高騰対応支援臨時交付金	5,495万円
県補助金増 灯油購入費助成事業	200万円
繰越金増	225万円

#### 歳出

物価高騰対策集落支援金	2,285万円
灯油購入費補助金事業	1,529万円
身体障害者自動車改造費等補助金、同補装具支給費増	91万円
臨時特別給付金事業	1,937万円
不妊治療費助成金増	55万円
学校調理員派遣料	80万円

## 定例会・人事

3月

### ◆津南町教育委員会教育長の任命

令和3年4月から就任

**島田 敏夫 氏**

賛成多数 同意

### ◆津南町教育委員会委員の任命

令和2年3月から就任

**島田 福徳 氏**

全員賛成 同意



普段使わない用語が  
たくさんありますよね。  
簡単な説明でご紹介します!



決定事項と主な内容の  
まとめをご報告します。  
詳細はYouTubeを  
ご覧ください。

## 町税

町が独自に課税・徴収することができる税金のこと。

## 一般会計

国や地方公共団体の会計区分のひとつで、特別会計に  
属さないすべての会計のこと。

## 特別会計

特定の収入をもとに、特定の事業を行う会計です。  
例:国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など

## 繰入金

一般会計、基金など相互に資金運用すること。

## 繰越金

前年度から今年度に持ち越したお金のこと。

## 地方交付税

全国の市町村が一定水準の行政運営を維持できるよう  
に国から町に交付される税金のこと。

## 国庫支出金

特定の事業を行うために国から町へ交付されるお金の  
こと。

## 県支出金

特定の事業を行うために財源の一部を県が支出するお  
金のこと。

## 町債

町の借金(借入金のこと)。

## 専決処分

本来は議会の議決または決定すべき事件について、緊急を要し議会  
を招集する時間がない場合など地方自治法で認められた範囲で、首  
長が意思決定することをいいます。この処分を行った後の議会で、  
報告又は承認を求める必要があります。

## 補正予算

当初に定めた年度の予算が予定していなかった事由に  
よって増減したときに行う処置。

## 継続費

单年度では支出が終わらない事業について、あらかじめ  
経費の総額及び年割額を定め、支出するもの。

## 繰越明許費

年度内に支出を終わらない見込みの経費について、予算  
で定めることにより、翌年度に繰り越して使用するこ  
ができるもの。

## 条例の改正・制定 他

- 津南町国民健康保険特別会計補正予算
- 津南町介護保険特別会計補正予算
- 津南町簡易水道特別会計補正予算

要旨: いずれの会計も予算内部での組み換え処理のため金額の増  
減はありません。

- 津南町簡易水道事業運営基金の処分変更

要旨: 令和5年度の簡易水道事業基金への繰入額を減じるための処分

- 津南町下水道事業特別会計補正予算

補正増 624万円 総額 46,090万円

- 津南町農業集落排水事業特別会計補正予算

補正増 632万円 総額 31,316万円

要旨: いずれの会計も消費税の変動による補正です。

- 
- 津南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例

要旨: 専門の技能・知識等を持っている人を必要とする場合定年等に  
かかるわざ任期を定めて採用できるようにする新規の条例

- 津南町会計年度任用職員の給与及び

費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

- 津南町職員の育児休業に関する条例の一部改正

要旨: いずれも非正規職員である会計年度任用職員(旧臨時職員  
等)の待遇を改善するための改正

- ニュー・グリーンピア津南運営支援基金の設置、  
管理及び処分に関する条例の一部改正

要旨: 支援基金の積み増しを可能とするための改正

- 津南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び  
費用弁償に関する条例の一部改正

要旨: 選挙管理委員会委員・教育委員会委員・農業委員会委員等の特  
別職の平成11年以来の処遇改善のための改正

- 津南町母子手当等支給条例の一部改正

要旨: 支給事務の簡素化のため総額を変えず年3回の支給を2回と  
する改正

- 津南町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例

- 津南町簡易水道事業及び農業集落排水事業に係る分担金条例

- 津南町簡易水道事業及び下水道事業審議会条例

要旨: 水道・下水道・農排の特別会計を公営企業会計に移行するた  
め、関係条例を整理統合した新規の条例

- 津南町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

要旨: 町道に設置される電柱・看板等の敷地使用料を見直す条例

- 津南町介護保険条例の一部改正

要旨: 保険料を決める所得の区分を細かくし、低所得層に配慮しつ  
つ給付の水準が下がらないよう改正

- 
- 財政調整基金の処分について

要旨: 令和6年度一般会計に繰り入れる額 5億9,000万円

- 減債基金の処分について

要旨: 令和6年度一般会計に繰り入れる額 3,000万円

- 津南町簡易水道事業運営基金の処分について

要旨: 令和6年度簡易水道事業会計に繰り入れる額 6,000万円

## DISCUSSION

2024/2/29-3/15

# 定例会での討論内容

配信はこちら



議案第25号

## 令和6年度津南町一般会計予算

福祉や病院など  
しっかり足をついた政策を



原案に反対 桑原 洋子 議員

新年度予算は福祉切り捨ての姿勢が明らかだ。高齢者タクシー利用券は限定的だ。公共交通体制は町民に寄り添った支援ではない。保育園、教育では統合問題、保育園整備も課題を先延ばしにしているだけだ。人口減少、出生数の減少は深刻だ。少しでも減少を遅らせる施策をするべき

だ。災害対応では、老朽化した津南病院はエレベーターが1基しかない。町長は「駆体は大丈夫」と自信を持つ。これで災害時患者の命を守ることができるのか。職員もOBも建て替えを強く望んでいる。原発災害時小千谷市の避難者を町内11か所の指定避難所で受け入れるという。備蓄品や町民の避難はできるのか。職員は多忙でモチベーションが上がらない。職員の力を發揮し魅力ある町にすべきだ。企業の賃金格差、パート・臨時職員、男女差をなくし、町民の命、暮らしを守ること。この津南の地にしっかり足をつけて国の悪政からの防波堤になっていただきたい。

町の本気を感じる予算!  
稼げる町にしていく為に



原案に賛成 久保田 等 議員

昨年を上回る基金からの繰入金である。取崩額は財政調整基金5億9千万円。(前年比9,100万円の増)、ふるさと支援まちづくり基金1億3,728万円、減債基金3千万円、ニュー・グリンピア津南運営支援基金8,041万円の合計8億3,971万円と大変厳しい財政事情の中、桑原町長の手腕が問われる予算編成となつた。自主財

源を確保するために、ふるさと納税に力を入れなくてはならない事によく気付き本腰を入れる体制つくりの為に、私が前からお願いしている国の人材派遣制度「地域活性化起業人」で民間人材の起用が決まった。令和5年度3億円のふるさと納税寄付額を倍の6億円になる取り組み、企業版ふるさと納税も民間企業の力を借り目標額1千万円と「稼げる町政の取り組み」を一般会計に計上した事で、町の本気度を感じさせる一般会計予算であると思う。今回、保育園再編の予算が盛り込まれていないのは、大変残念だ。今の保育園児・保護者の置かれている立場を一刻も早く改善して頂く事をお願いして一般会計予算に賛成する。

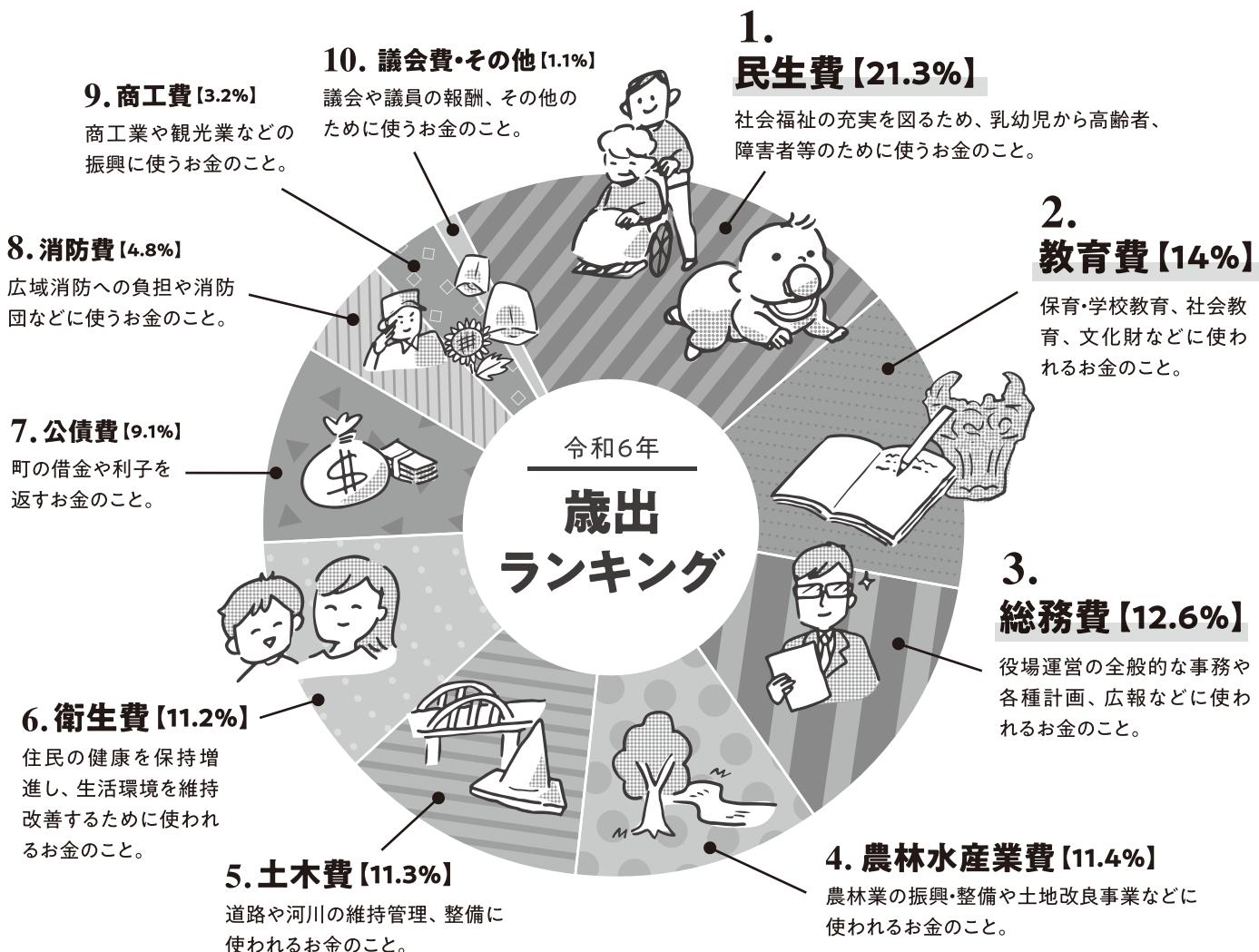
町全体のサービスを  
維持していく必要がある



原案に反対 村山 郁夫 議員

津南町重度心身障害児者見舞金支給条例及び津南町在宅介護手当支給条例の改正案が取り下げられたため、条例で規定する必要な財源を当初から確保していないという論理的整合性を欠いているため反対する。予算編成方針の根幹にかかる議論がなされなかつたことは残念だ。両制度とも発

足から長年経過する中で他の制度が充実しており、当初は現金給付しか方法がなかったが、町が目指した方向を国県が後から充実させてきた。町が将来も存続することを考えなければならない時代に入り、ご不自由をお持ちの皆さんからもご協力をいただき、ある程度目的が達成された制度は見直し、新たな行政課題を解消すべく組み替えながら永続する福祉施策としなければならない。この考え方は福祉分野に限らず、町全体の事務事業においてサービスの低下となる分野をどのように皆さんに負担していただくか覚悟をもって提示し、理解していただく話し合いを進めていく必要がある。



議案第3号

## 津南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

専門家に参加してもらい  
まちづくりを進みやすく!

原案に賛成 村山 郁夫 議員



かつて上郷小中学校の地震災害、畜産農家の公害対策や草地造成事業などで県へ補助金申請した際、職員に専門家がおらず、補助金の縮減や、事業認定の根拠が薄いとされ、悔しい思いをした。今後相談できる専門家が一時的にでもいてくれればまちづくりに役立つため賛成する。

議案第28号

## 令和6年介護保険特別会計

生活が脅かされている!  
国へ強い要望を出して

原案に反対 桑原 洋子 議員



令和6年度の介護保険制度改定では介護報酬改定率が1.59%、そのうち職員の基本給アップに当たられるのは0.98%で7,500円のアップを目指すとしている。町内介護施設の人材不足は大変深刻だ。持続可能な介護制度のために、訪問介護報酬の引き下げ中止を国に強く要望して

いただきたい。津南町の65歳以上の介護保険料の基準額は、第8期6,400円から第9期では7,000円と大幅な値上げが実施されようとしている。高齢者はこれ以上負担に耐えられない。この10年間で年金は実質7.3%も削減され介護保険料の負担増で生活が脅かされている。特養待機者も多く、県外の施設に行かざるを得ない状況がある。自治体の役割は要支援、要介護状態になっても全ての住民が健康で文化的な生活を営むことができる環境を整えていくことではないか。介護保険の国庫負担割合を引き上げ、介護報酬の大幅な引き上げを国に強く求めていただきたい。

# 町政を 問う!

一般質問



Youtubeで  
配信中!

風巻 光明  
議員



## 田園都市計画の 策定時期にきているが

「世帯数の減で公共施設や  
集落の再編を」

問 人口減少が進み全体の町づくりをどうするのか重要な時期にきている。学校、保育園、病院などをどの地区にどう配置するかは町づくりの根幹に関わるもの。20世帯以下の集落は全体の40%を占め危機的な状況だ。将来に向け町の全体像を描くべきだが。

〔町長〕公共施設については「総合管理計画」を策定したが、今後、施設の老朽化が進み将来に渡り全てを維持管理していくことは出来ない。町民が数十年後どの様な暮らしを嘗むのかイメージし将来像を描く中で皆さまと論議したい。集落の再編は住んでいる人の意向が大事で集落間の連携は町も応援したい。

筒井 秀樹  
議員



## 津南町、このまま 同じでいいのか?

「ライドシェア導入を!」

問 過疎地域では、今後、公共交通機関も、運転手不足等人材確保の問題、移動手段確保の観点から、既存の公共交通に影響が少ない形で独自の津南町民の年収アップにつながるライドシェアはどうか。

〔町長〕既存事業者の方と共存し、利便性を高めることができるよう検討を考えている。

「〔広報つなん〕の  
民間広告導入について」

問 町の財源確保に向け、広告収入での事業費の捻出、町内事業者の広告宣伝による収益強化、税収アップはどうか。

〔町長〕町内の事業者からの広告料は多くは見込めない。広告のための印刷等の費用と広告料のバラ

関谷 一男  
議員



## 医師不足と 今後の診療体制は

「津南病院に医師が来て  
いただけない原因は何か」

問 病院 자체が老朽化している、医療機器不足で診察が思うようにいかない、自分の力を発揮出来ない、給与等で納得いただけないのか他に特別な原因があるのか、また要因について解決策を考えているのか、対応出来る力を持っているか伺う。

〔町長〕常勤医確保対策は最重要課題で、さまざまな方面からアプローチしているがなかなか応募していないだけ採用に結びついていないのが現状だ。関係大学病院への派遣要請、公的機関や民間事業者による医療人材紹介、後期研修医の受入などを行い地域医療分野を学ぶ場の提供を積極的に行っている。県に対しても重要課題として医師確保を要望しているが常勤医で赴任

07

**風巻光明** 議員

津南町の町づくり全般、将来展望は

**筒井秀樹** 議員

- ・ライドシェア
- ・広報紙への広告導入
- ・金融教育の必要性
- ・いじめ、加害者側へのカウンセリング

**関谷一男** 議員

・医師不足と今後の診療体制

**久保田等** 議員

- ・ふるさと納税増対策は
- ・空き家調査と利活用
- ・保育園留学の受け入れを

**月岡奈津子** 議員

- ・大地の芸術祭をどう生かすか
- ・プレミアム付き商品券発行へ

**江村大輔** 議員

- ・津南町の財政状況は
- ・新年度予算の抜本的な見直しとは
- ・人員配置をどうするか

**石田タマエ** 議員

- ・公共交通の改善は
- ・事務事業見直しの成果と結果は
- ・米食味コンクールの評価

**吉野徹** 議員

- ・事務事業見直しの中での新年度予算
- ・地方公会計の取り組みは
- ・山のタクシーを進めよ

**桑原洋子** 議員

- ・安全な町づくりに向けた防災対策強化
- ・津南病院のプランと役割は
- ・福祉切り捨ての当初予算案



## 「中央商店街の生き残りを 町も支援せよ」

ンスをどうとするかも研究する必要がある。

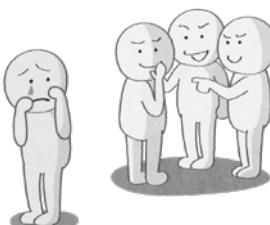
## 「金融教育の取り組みへ」

問 老後まで、安心して過ごすには資金確保の必要があり、地域の金融機関と連携して金融教育に取り組んではどうか。

**教育長** 金融機関等から情報を得ながら、内容を含めて検討が必要と思っている。

## 「いじめ等、加害者側への カウンセリング」

問 いじめ加害者側の対応はできているか。無自覚な加害者が、親になり、同様のいじめを生む。それを断ち切るには、教育でしかできないと思うがどうか。



イジメ!ダメ、ゼッタイ!

**教育長** 町のいじめ防止基本方針を

基に対応している。深刻な問題であり、事実関係を説明しながら理解しているのが、現状である。

## 「モバイルクリニック 導入を検討すべき」

問 医療機器を装備した医療防疫車両を導入して不便な地域に出向き診察が出来る体制を検討すべきと思うが町の考え方を伺う。

**町長** 医療機器装備車両によるオンライン診療は医師、スタッフが必要であり、現時点では発熱外来を含む各診療を継続しながら、車両導入や運用が可能か検討を行っていない。



していただく医師はない。若い医師にとつて心躍るものが町にないのも大きな要因だ。電子カルテ化、必要な医療機器導入、病院経営の参画、津南地域をフューリードとした専攻医の募集など魅力あるまた勤務したい病院を目指す。

久保田 等 議員



## ふるさと納税増対策は? 財源を増やす方法は?

### 「ふるさと納税増対策は?」

**問**町として2024年度考えているふるさと納税増額対策の施策と目標額は、また企業版ふるさと納税の取り組みと目標額は。

**町長**昨年サイト数を3つから9つに増やしたが、今年はさらに増やす検討をする予定だ。また新しい魅力ある返礼品を事業者と連携。また、ホームページ、SNSを活用し広報に力を入れていく。4月から国の人材派遣制度「地域活性化起業人」を活用すると共に民間の知見も入れる予定で目標額は倍の6億円を予定している。企業版ふるさと納税にも力を入れたいと考えおり検討する。成功報酬型で民間にPRをお願いする。目標金額は、1千万円を予定している。

### 「保育園留学の受け入れを」

**問**1年前に受け入れ自治体は7市町村だったが、この1年で39もの自治体で受け入れが始まっている。受

月岡 奈津子 議員



## 津南ファンを 増やし町に活気を!

### 「大地の芸術祭をどう生かす」

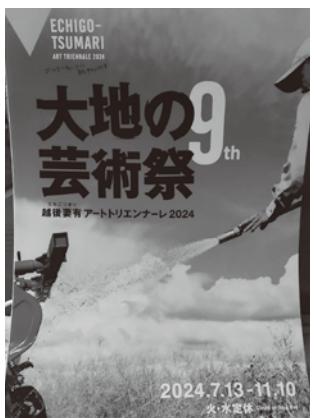
**問**大地の芸術祭は経済効果や、関係人口を生むチャンスであるが、町はどう盛り上げて行くか。

**町長**地域や住民、団体、学校、企業で連携して盛り上げる。ジオパークをPRする。

**問**レンタサイクルはどうに活用するのか。

**DMO推進室長**十日町市から借りて台数を増やす。津南駅からどのように回転させるかが課題だ。

**問**大地の芸術祭は経済効果や、関係人口を生むチャンスであるが、町はどう盛り上げて行くか。



江村 大輔 議員



## 「抜本的な歳出見直し」 どう行った?

### 「新年度予算の抜本的な 歳出見直しとは」

**問**「抜本的な歳出見直し」をどのように行ったか。

**町長**令和5年の春から事務事業の見直しを行った。また、例年以上に厳しく査定した。また公共の建物の適正配置が抜本的な改革には必要である。

**問**町の重点項目として「子どもからお年寄りまで安心できる医療・介護・生活支援を届けるまち」としているが、重度心身障害者見舞金と在宅介護手当の条例改正をしてまで歳出の見直しをする想いとは。

**福祉保健課長**町として断腸の想い。町を維持していくためには、財政的な面で扶助費にも手を付けなければならぬとを考えている。

石田 タマエ 議員



## 福祉切り捨てで 町行政の存続意義は?

### 「福祉施策減額の 根拠は何か?」

**問**障がい者の見舞金として1万2千円を年2回実施してきたものを年1回に減らす。また、「みさと苑」が津南町から撤退することが決まっている中で、今後は在宅介護に一層負担がかかる。その状況を目前にした今、なぜ在宅介護手当を減額するのか。その根拠は何か。

**町長**障がい者を取り巻く環境が整ってきた。近隣自治体と比較検討して減額という方針を出した。介護手当減額については、町全体の財政状況が悪化してきている中でまだ光を当てなければならないことが多数ある。障がい者や高齢者だけでなく皆で一致団結して堪えなければならない。

**問**1年前に受け入れ自治体は7市町村だったが、この1年で39もの自治体で受け入れが始まっている。受



**問** 人口が毎年200人ずつ減つている津南町において、空き家の利活用は重大な課題だ。今回の空き家調査で利用可能物件が214件あったが、空き家バンクへの登録等の進捗状況を伺う。

**教育長** 現在、保育園で、特に未満児の受け入れ体制(ハード・ソフト面共)に課題がある。保育園を整備しないと今段階では受け入れは厳しい。空き家の調査も行っているが住む所の確保も必要であり、町の移住定住施策も踏まえ検討する必要がある。

け入れのメリットが有るからどんどん増えて来ている。交流人口を増やす為にも移住対策としても、受け入れのメリットはあるが、ふるさと納税を増やす事にも貢献している。町の活性化対策としても大きな可能性を秘めているので保育園留学の受け入れ体制を早急に整えて頂きたい。

**問** インバウンドの対応はどのようになっていくか(外国語)。

**DMO推進室長** 携帯の翻訳ツールや中学校の生徒からボランティアを予定している。

**問** 旅館組合との連携は何か予定があるか。

**DMO推進室長** 米の消費拡大フェアなどを考えている。

**問** 芸術祭でジオパークのPRに子ども達の活躍の場をつくれないか。  
**観光地域づくり課長** これから協議したい。

**問** 町の活性化にプレミアム付き商品券の発行をしてはどうか

**問** 町は2020年以降発行していないが今後発行の予定はないか。  
**総務課長** 単独自治体では財源等から難しいが、使用可能な交付金制度を活用する取組を検討したい。

**町長** 194件にアンケートを出し、2月26日現在で120件の回答があり、うち13件で空き屋バンク登録の意思があった。今後さらに詳細な聞き取り調査を行い登録についていきたい。



令和6年度  
当初予算概要



見ている津南の未来は何か



**問** 確かに制度は拡充してきたが、この見舞金はただ、お金を届けるのではなく、優しい温もりを届けていた。そんな温もりのある町行政でありたいとの想いで続けてきたことだ。簡単に財政が厳しいから福祉を切り捨てるということは、赤子の手をひねるようなものだ。これでは町行政の存在意義がないのでは。

**町長** お金の面では大変厳しい。町立病院が財政負担になつていて、病院の財務状況が改善すれば福祉の予算は元に戻せる。



厳しい財務状況の津南病院

この他「公共交通について」と「米食味コンクールの予算管理について」を質した。

吉野徹  
議員



## 事務事業見直しと 新年度予算案

【変動と財政評価は】



【問】事務事業見直しの中での新年度予算案、基準財政需要額、同収入額、臨時財政対策債の変動と財政評価は。

【町長】決算上の財政評価は良好であるが、収入額は人口減少により、減額されており厳しい状況であります。予算も膠着化され、今後歳出見直しの必要性も考えられ、町財務計画の中での臨時財政対策債は、国の財務計画発行限度額50%の削減方向であり、町も新年度予算額の中で抑制起債となっている。

【問】津南病院の診療所化を考えているのか。

【町長】診療所化は考えていない。今

## 建て替えの先送りで 医療守れるか

【診療所化の考え方があるか】



【問】津南病院の立ち位置と担うべき役割などが経営強化プランで示された。救急告示病院を維持し救急体制を維持することへの見解は。

【町長】津南病院は2次救急の役割を担つておらず、町民の命と地域医療を守るために救急医療の継続は欠かせない。

【問】医師・看護師の確保など国県の取り組みへの見解は。

【町長】昨年総合診療専門研修プログラムが認められ6年度採用募集を行ったが応募はなかった。過疎地域の公立病院などの医師派遣受け入れに特別交付税措置の拡充を要望している。

Committee Reports

委員会

レポート

津南町建築協議会との懇談会	
とき	2月21日(水)
ところ	津南町商工会館

ところ  
津南町役場

J A津南(当時)、  
町農業委員会との  
情報交換会

ところ  
福井県

マート農業に関し現時点での実態と課題を考えさせられた。その他、法人、大

小規模農家それぞれ作物や作業での人手不足を補える連携方法等を話合つた。そして六次産業について福井県出身六次産業農業協同組合組合長

義元孝司講師を招き講演頂いた。農産物をどこへどのようない形で売り込むのか、また個人でなく組織で行った成功例をお聞きした。

懇談を終えて

建築業界でも人口減少の波が大きく左右しているようだ。新築、リフォームの件数が減り、人口減少対策が急務と感じた。

担当 関谷一男

情報交換を終えて

町の基幹産業である農業のこの先十年、二十年のために今、手を打っていかなければならぬことが多いことを感じた。

担当 月岡奈津子

桑原洋子  
議員

議員



## 「取り組まれる始まる 地方会計について」

問 導入で予算編成時での基金、受益者負担への対応は。

町長 厳しさを増す経営環境を踏まえ、公営企業の経営基盤の強化や財政マネジメントの向上等さらに的確に取り組むため、4月より地方公営企業法の財務適用を実施する。また、審議会を設置し、簡易水道事業及び下水道事業の経営状況を把握しながら円滑に運営する。

## 「秋山郷有償運送 取り組みについて」

問 秋山郷における有償運送事業実施への課題は。

町長 山間地域における山のタクシー（ライドシェア）は課題も多く関係地域の協力も必要であり、住民の方々等関係者との協議をしていく。



## 「防災対策の強化対策は」

町長 恵福園は経営体が別であり社会福祉法人としての判断による。

問 医療介護など総合的な福祉工リアにすることが必要だ。恵福園と病院が離れたら困らないか。建替えの先送りはだめだ。協議しているのか。

町長 これまでなんとか医療機能の空白を作らないように維持していきたい。今後20年をどうもたせるか方向性は出していない。建物診断で躯体は大丈夫ということだ。

町長 女性の視点に立った避難所体制作りを進めていく。看板も整備していくたい。

google の場合



## 津南町を アピール してみよう!



Instagram の場合



X の場合



写真をタップして、自分で撮った写真をアップしましょう。コメントをつけることもできます。  
スマホがあれば誰でも無料で出来ます!  
その他、様々なSNSでもどんどん投稿して津南町をたくさんアピールしてみましょう

文章にない部分をハッシュタグにするのがおすすめ

撮影したお気に入りの写真をアップする時に、ハッシュタグで「石落し」や「見玉公園」などをつけましょう!

令和6年3月議会

# 議案採決(表決)結果



Youtubeもご覧ください!

議案番号	件名	表決状況									採決結果	
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	棄原洋子		
承認第2号	専決処分の承認について(令和5年度津南町一般会計補正予算(第13号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
同意第1号	津南町教育委員会教育長任命の同意について	○	×	○ 注1	○	○	○	○	○	○	可	
同意第2号	津南町教育委員会委員任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第3号	津南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第4号	津南町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第5号	津南町職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第6号	ニューグリーンピア津南運営支援基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第7号	津南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	
議案第9号	津南町母子手当等支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可
議案第11号	津南町簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第12号	津南町簡易水道事業及び農業集落排水事業に係る分担金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第13号	津南町簡易水道事業及び下水道事業審議会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第14号	津南町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第15号	津南町簡易水道事業運営基金の処分変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第16号	令和5年度津南町一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第17号	令和5年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第18号	令和5年度津南町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第19号	令和5年度津南町簡易水道特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第20号	令和5年度津南町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第21号	令和5年度津南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第22号	財政調整基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第23号	津南町減債基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第24号	津南町簡易水道事業運営基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第25号	令和6年度津南町一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	可
議案第26号	令和6年度津南町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可
議案第27号	令和6年度津南町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可
議案第28号	令和6年度津南町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可
議案第29号	令和6年度津南町簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第30号	令和6年度津南町特定環境保全公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第31号	令和6年度津南町農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第32号	令和6年度津南町病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第33号	津南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可

●採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)

●表決結果の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除):議長は表決に参加できません。

注1: 記名投票の際に他事記載(賛成・反対以外を記載)であったため、反対とみなされたものです。

だんだん  
よくする

# 津南町議員懇談会

social  
gathering

町民の方々の町への想いや暮らしのことなどの声を聞くため、2月から4月にかけて毎月10日に開催しました。  
みなさまから寄せられた声の一部をご紹介します。



## 【行政運営】

- ・古い公共施設は今後どうするのか。修繕費が増えれば財政が厳しくなるのではないか。
- ・国道や横断歩道の街灯の位置を見直してはどうか。
- ・役場庁舎内の照明(役場受付カウンターの照明)の見直しをしてほしい。
- ・地域においての集落支援が薄い。集落支援員を各集落へ。

## 【議会懇談会】

- ・移動手段が無い高齢者もいるので集落でも議員による懇談会をやってほしい。今回のような取り組みは町全体の話ができる良い。
- ・今回の懇談会は地域懇談会に比べて話しやすい場であり良い。地域懇談会だと手を挙げて発言するなど言いにくい。
- ・だんだんに初めて入った。普段、道路は通っているが入りにくい。

## 【子育て・教育】

- ・子どもが遊べる公園が欲しい。
- ・教育のまちにしてほしい。子どもがどう育つかが大事。
- ・住んでいる地区で概ね園や学校が決まる。各保育園や各学校で別々のビジョンがあれば選べるようになるのではないか。
- ・中等教育学校をいい学校にしてほしい。不登校や中学年代で高校を変更するなど良いことだけではなく現実を伝えてほしい。
- ・教育体験旅行を推進してほしい。子どもたちにとって大切なことでもあり、やれる方法を考えてほしい。
- ・なじよもんと埋蔵文化財センターの機能はどうなっていくのか。

## 【まちづくり・商業】

- ・町の商業のためにも、ぜひプレミアム商品券をやっていただきたい。
- ・町内衣料品店が協力して老人ファッションショーの開催。コーディネーターは孫がやる。

## 【議会運営】

- ・議会が地元の重要な企業との情報交換や目配り、気配りが必要だと感じる。
- ・議会の一般質問の際、傍聴の人に配られる質問内容をもっと詳しい情報で知りたい。
- ・高齢者もネットやSNSを利用している人がいる。情報をもっと発信してほしい。議会中継は今後も続けて欲しいし、いつも見ている。

## 【防災・原発関係】

- ・津南町の避難所はどれくらいの準備があるのか。
- ・県が柏崎刈羽原発の再稼働で示す3パターンだけではなく、放射能が漏れ飛び出した時の被害額、住民の影響の分析の4パターンを町議会としても要望してほしい。

寄せられた声を  
今後どのように進めて行くか  
議会内で話し合っていきます!



町づくり  
たくさん  
大切な  
話が

# ＼中学生インタビュー特集／

# 14歳、4年後 選挙に行きたくなる!

14歳の中学生が4年後18歳になったとき、選挙に行こうと思える議会報を届けることを目指していきます。

今回は14歳である津南中学校の生徒会役員3名へのインタビューをお届けします。

◀ GIKAI DAYORI ⚡ 三

Q 「議員」ってどんなイメージ? 議

若いイメージが無い

怖そう! 強そう!!

紙を配っている

Q 津南の問題点って何かな? 議

保育園問題は家族から聞いた。

人が少ない。  
大阪へ修学旅行に行ったとき、人が大勢だった。

津南の問題点を知らない。

Q 4年後、選挙に行ってみる? 議

全員、選挙に行こうと思います!

表紙のカメラマン

小島 裕輔 さん(津南町在中)

特別な出来事はなくても、なんとなくずっと見ていたくなる風景。そんな津南を写真に残してみませんか? #私の見たつなん

Aa

+

-camera-camera-

音



生徒会長 HIKARI KOJIMA

小島 ひかり さん

| 今夢 /

看護師になること。新型コロナウイルス感染症の現場で頑張っている姿を見て、私も人を助ける仕事につきたいと思いました。



副生徒会長 HIROYA SORIME

反り目 大哉 さん

| 今夢 /

人を喜ばせる仕事につきたい。  
小学生の頃は月に行きたいと思っていました。笑



副生徒会長 TEPPEI TAKANAMI

高波 哲平 さん

| 今夢 /

建築やものづくりをしたいです。  
昔から椅子なども好きで、そういうことに携わりたいです。

インタビューの感想

## 生徒会と議会は似ている!

生徒会は学校のことを考え、議会は町のことを考えて行動しますよね。生徒会のみんなと話していたら、実は身近でわかりやすい形態でした。生徒(市民)の要望や意見を聞いて、学校側(行政)とも議論して、みんなにとって良い学校生活(町の暮らし)を目指していくという流れです。難しそうなイメージの議会ですが、置き換えて考えると子ども達にもわかりやすいと思いました。

学生のみんなにも伝わりやすい議会報を今後も目指していきます!

表紙のカメラマン

小島 裕輔 さん(津南町在中)

特別な出来事はなくても、なんとなくずっと見ていたくなる風景。そんな津南を写真に残してみませんか? #私の見たつなん

@rick35r

QRコード



E-Mail



WebSite



Youtube